

土佐あかうしの現状

◆飼養戸数、飼養頭数の減少

- ・飼養戸数は減少傾向
- ・飼養頭数は下げ止まり回復傾向

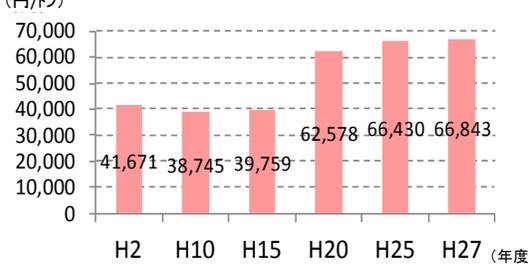
【土佐あかうし飼養戸数および飼養頭数の推移】



◆配合飼料価格の高騰

- ・トウモロコシ等の原材料価格が高水準で推移したこと等が要因。飼料コストが増大

【配合飼料価格の推移】



◆需要の高まり

- ・大都市圏を中心とした需要の高まりにより枝肉価格や子牛価格が上昇

【枝肉価格(去勢・税込)の推移】



◆戦略のポイント

土佐あかうし増頭対策のさらなる強化による好循環の実現

- 繁殖雌牛の保留推進
- 受精卵移植の強化
- 生産基盤の強化
- ・畜舎等生産施設の整備への支援
- ・経営体の強化による担い手の確保
- ・新たな拠点づくりによる産地の活性化
- ・受精卵移植用乳牛を県が確保し、酪農家に貸付



- ①受精卵移植によって肥育牛出荷頭数を増加しつつ、繁殖雌牛の保留率を向上
- ②受精卵移植用乳牛を県が確保し、酪農家に貸付



生産体制の強化

- 食肉加工品の開発

生産力の強化による好循環の実現

隘路

需要の低い食肉部位の有効活用



担い手の確保

- ③稲WCSの利用拡大

加工体制の強化

隘路

経営が不安定



- 増頭による経営の安定化
- 高知大学や産地と連携した新規就農希望者向け研修制度
- 複合経営拠点等の組織化や六次産業化の推進による雇用拡大

赤身がうまい、幻の和牛 土佐あかうし



販売体制の強化

隘路

増産に対応した販路の確保

- 地産外商公社との連携や畜産振興アドバイザーの活用

土佐あかうしの増頭対策（H28 上半期の進捗状況）

【増頭のポイント】

- ①受精卵移植(ET)での増頭
- ②キャトルステーション(CS)確保
- ③繁殖雌牛の増頭
- ④担い手の確保
- ⑤畜舎の増設

【対策】

- ①ETの強化
- ②CS拡充
- ③雌牛の繁殖向け保留の強化
- ④研修体制の整備、経営転換
- ⑤畜舎整備への支援

【目指す姿】

- ・土佐あかうし飼養頭数
- H26年度:1,728頭
- H28年度:1,970頭
- H31年度:2,660頭



具体的な対策

H28目標(上半期予定)

① ETの強化

拡 受精卵移植による土佐あかうし増頭への取り組み

移植:年間240頭(100頭) 分娩:年間74頭(19頭)

◆北海道での受精卵移植用乳用牛への移植の強化

移植:年間80頭(52頭)

・北海道からの妊娠牛導入を強化

分娩:年間24頭(4頭)

拡 ◆県内での乳牛への移植の強化

・土佐町酪農センターでの移植を強化

移植:年間80頭(26頭) 分娩:年間33頭(9頭)

・酪農家牛舎での移植を強化

移植:年間80頭(22頭) 分娩:年間17頭(6頭)

◆受精卵移植師講習会
技術者(酪農家、人工授精師)の養成

② CS拡充

◆施設の増築

現状:第1キャトルステーション(土佐町:60頭規模)



あかうし
受精卵
産子

第2キャトルステーションの整備(中土佐町:40頭規模)
H29.1稼働予定

③ 繁殖雌牛の増頭

◆繁殖農家での自家産雌牛の繁殖保留奨励金の創設
7万円/頭

年間100頭(41頭)

◆家畜市場からの繁殖雌牛導入への助成 10万円/頭

年間80頭(16頭)

◆繁殖雌牛導入のための基金造成(7市町村)
貸付期間:3年間

7市町村(165頭分)

土佐清水市・奈半利町
田野町・本山町・大豊町・土佐町・三原村

H28-29新規予定
安田町(50頭分)

④ 担い手確保

◆新規就農者、後継者に対する研修

インターンシップ実施
(1名:7/3~5 土佐町)

・高知大や産地と連携

9名:11月予定 土佐町

◆肥育農家から一貫経営への転換

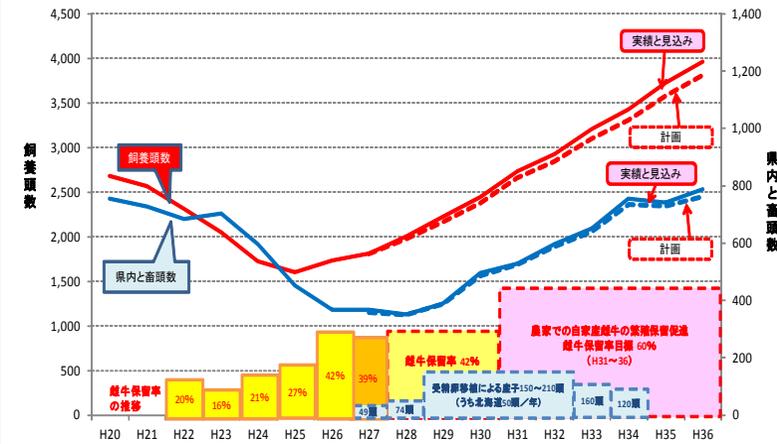
- ・繁殖雌牛導入支援
- ・新たな拠点づくりによる産地の活性化

⑤ 畜舎整備(関連事業)

◆レンタル畜舎事業

本山町、室戸市、安田町
(計 繁殖牛99頭増)
採択委員会9月開催予定

土佐あかうし飼養頭数および県内のと畜頭数の実績と見込み



年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36
飼養頭数							1,805	1,974	2,169	2,379	2,656	2,837	3,099	3,304	3,579	3,803	
うち繁殖雌牛							843	861	885	978	1,069	1,176	1,295	1,438	1,577	1,643	
県内と畜頭数							357	349	388	485	524	587	638	733	727	761	
飼養頭数	2,680	2,562	2,312	2,047	1,720	1,595	1,728	1,810	2,004	2,221	2,443	2,731	2,924	3,208	3,421	3,725	3,961
うち繁殖雌牛	1,149	1,067	921	816	756	788	808	861	877	914	1,014	1,105	1,222	1,345	1,498	1,644	1,724
県内と畜頭数	754	726	682	702	597	451	367	367	349	389	495	528	506	648	754	740	788

注1: 飼養頭数は各年度2月1日現在の数値
注2: 県内と畜頭数は各年4月1日から翌年3月31日の数値
注3: 計画は平成28年度当初予算編成時の数値

